



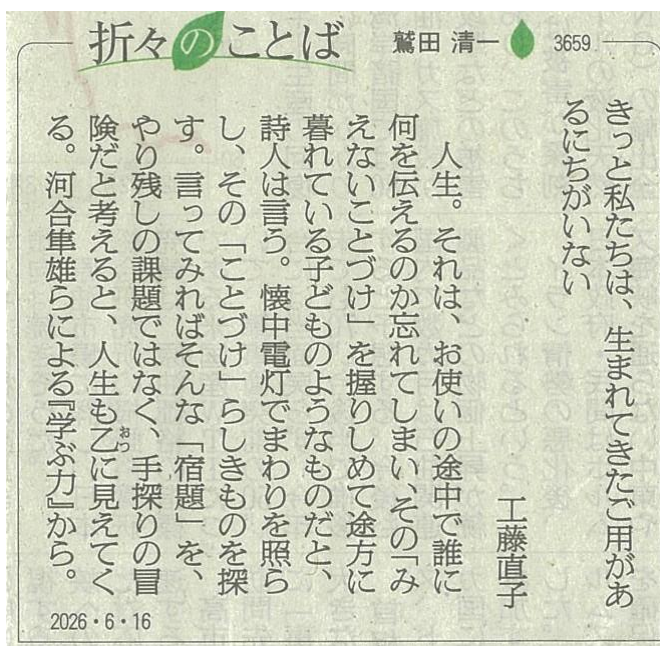
○ 校外実習

KC 校の調理師科 2 年コースの学生たちが 20 日程度の校外実習を終えて帰ってきました。修了にあたり今回は「ご苦労様でした。」と一言だけ述べ、学生からのコメントを受け取ることにしました。内容は新たに学んだこと、見つかった課題、うれしかったことなどの前向きな内容です。時間の関係から全員というわけにはいかなかったので、ランダムに 3 名指名しました。発表されたコメントは次のようなものです。「周りを見て行動できるようになりました。」「料理の知識が広がり、盛り付けの技術が身に付きました。」「調理の技術が上がりました。」というものです。発表をしなかった周りの人たちもいろいろな感想をもっていることと思います。縁あって学校でともに学ぶクラスメート同士ですから前向きな情報交換はぜひとも積極的にしてほしいと思います。

○ ことば

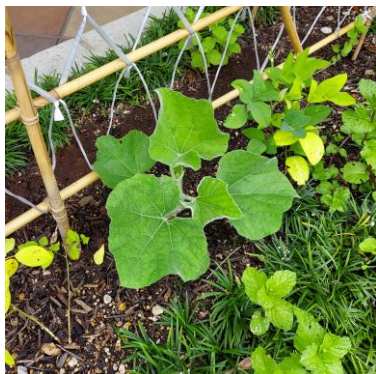
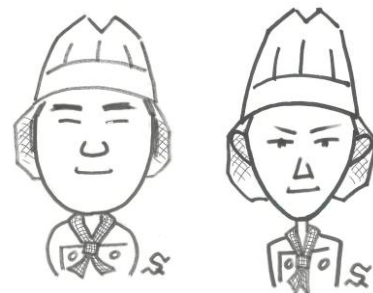
ときどき引用させていただいています。今回の内容は読んだ人によってさまざまな受け止め方がありそうです。誰もがそれぞれ自分の人生を生きています。今回は私の偏った解釈は省略したいと思います。ただ一つだけ、私が印象に残ったものをお知らせすると「手探りの冒険だと考えると、人生も乙^{おつ}に見えてくる。」という部分です。

2026 年 6 月 16 日付け朝日新聞から



○ 自校自賛

お知らせが少し遅くなりました。6 月 20 日土曜日に YC 校では入試説明会を行いました。この日は説明だけでなく、調理師科 2 年コースの 2 年生がおもてなしを行いました。2 年生の中でこれまで描いていなかった二人の似顔絵を紹介します。H さんと M さんです。2 年生はこれで全員の顔を“借りた”ことになります。



ヒョウタン： 前回紹介してから 10 日くらい過ぎました。これくらい成長しています。学生を見ているときと同じような気持ちで見ている自分が不思議です。隣のバタフライピーの成長が遅いことが少し気にかかります。